

血尿スケール作成に関する臨床データの研究利用に関するお願い

研究の概要・背景

この研究は、血尿スケールを作成することで医師・看護師間で血尿の程度を共通認識するために行うものです。血液濃度が明確なスケールで医師と看護師で表現が統一できればどの程度出血しているのか共通認識でき、適切な判断、対応につながると考えます。

試料・情報の利用目的・方法（他機関への提供を含む）

患者様の膀胱留置カテーテルに流れている尿を写真に撮らせていただきます。その写真をもとに、どの程度の血尿か血尿スケールで医師・看護師が判断し、判断に差があるか評価します。

対象者・期間

入院期間中、血尿があった場合、血尿の程度に変化があった場合、必要に応じて適宜撮影させていただきます。場合によっては血尿があっても撮影を行わない場合もあります。

データ利用のお願いと申し出について

これらの臨床データは通常の診療で記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。また、個人を特定できるような状態でデータを使用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究において臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。研究不参加を申し出られたとしても、患者さんが不利益を受けることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院 7B 病棟

担当者: 山田 かおり 秋藤 とも子 片桐 智美 高橋 文子

〒940-2085 新潟県長岡市千秋 2-297-1

電話: 0258-28-3600(代)、FAX: 0258-28-9000(代)